

物価・家計

くらしの数字

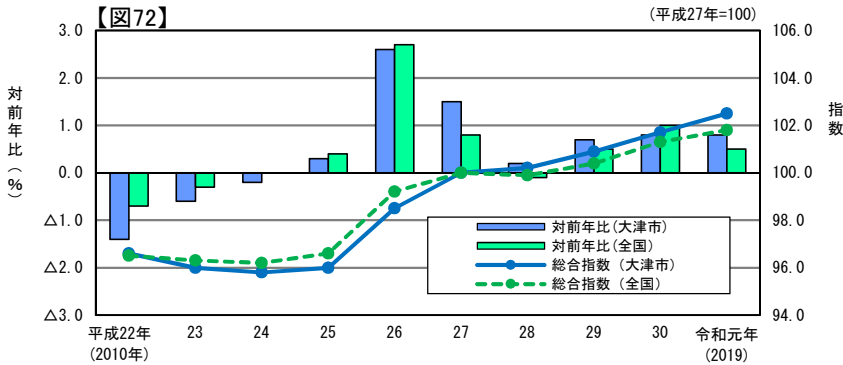
主要耐久消費財に関する結果
(二人以上の世帯)

千世帯当たり所有数量(台) 全国1位
で、普及率(%) も全国1位のもの

- スマートフォン 1,281台 66.2%
- パソコン(ノート型(PC・薄型PCを含む)) 1,072台 73.3%
- カメラ 1,529台 89.8%
- 食器洗い機 482台 46.6%
- 家庭用コージェネレーションシステム 25台 2.5%

「平成26年全国消費実態調査」
総務省統計局

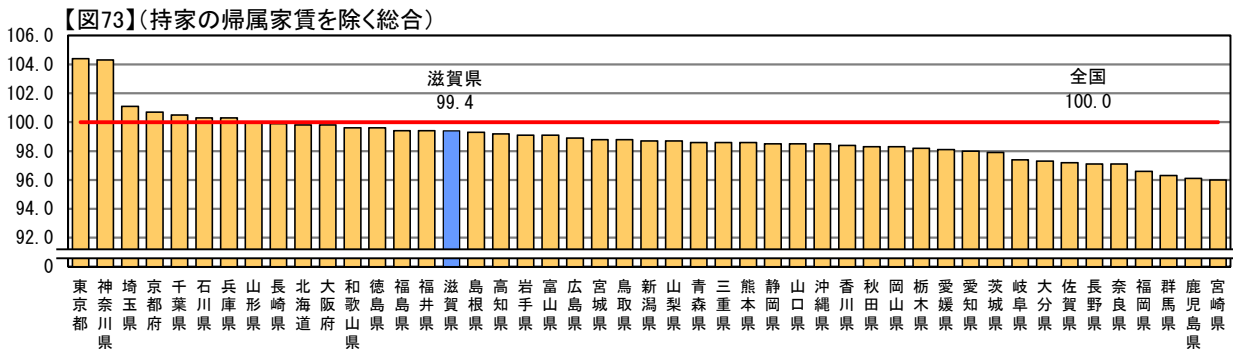
消費者物価指数*1の推移



*1 世帯が購入する商品・サービスの価格の動きを月または年別に測って、基準となる時点の物価と比べたもの

「消費者物価指数」総務省統計局

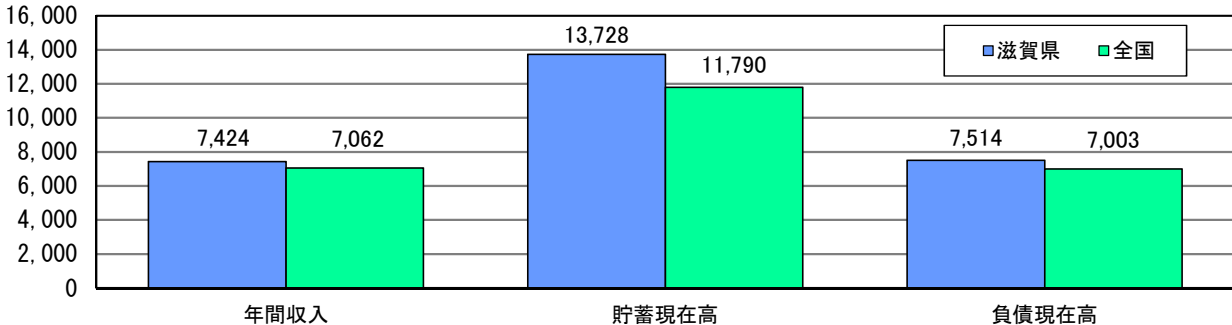
消費者物価地域差指数



「小売物価統計調査(構造編)」総務省統計局(平成30年平均)

1世帯当たり年間収入・貯蓄・負債額

(千円) 【図74】(二人以上の世帯のうち勤労者世帯*2)



*2 世帯主が会社、官公庁、学校、工場、商店などに勤めている世帯
ただし、世帯主が社長、取締役、理事など会社団体の役員である世帯は含まない

「平成26年全国消費実態調査」総務省統計局

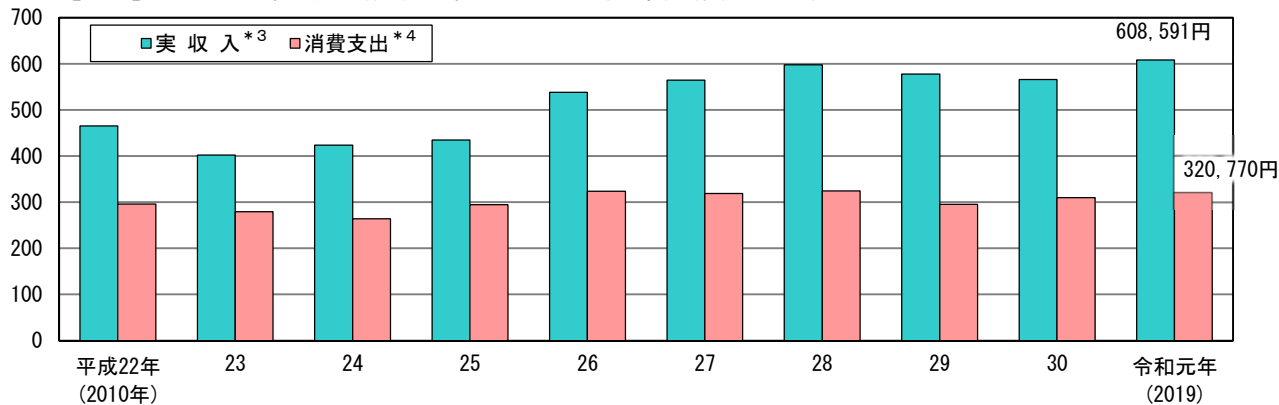
・大津市の令和元年の消費者物価指数は、平成27年を100とした総合指数で102.5となり、前年より0.8%上昇した(全国は101.8で、前年より0.5%上昇した)。(図72)

・滋賀県の平成30年平均消費者物価地域差指数(持家の帰属家賃を除く総合)は、99.4で全国(=100.0)より0.6ポイント下回っている。(図73)

・平成26年全国消費実態調査によると、滋賀県の二人以上の世帯のうち勤労者世帯1世帯当たりの1年間の収入は742万4千円、貯蓄額は1,372万8千円、負債額は751万4千円となっている。(図74)

■1世帯当たりの家計費の推移

(千円) 【図75】二人以上世帯のうち勤労者世帯1か月当たり家計費の推移(大津市)

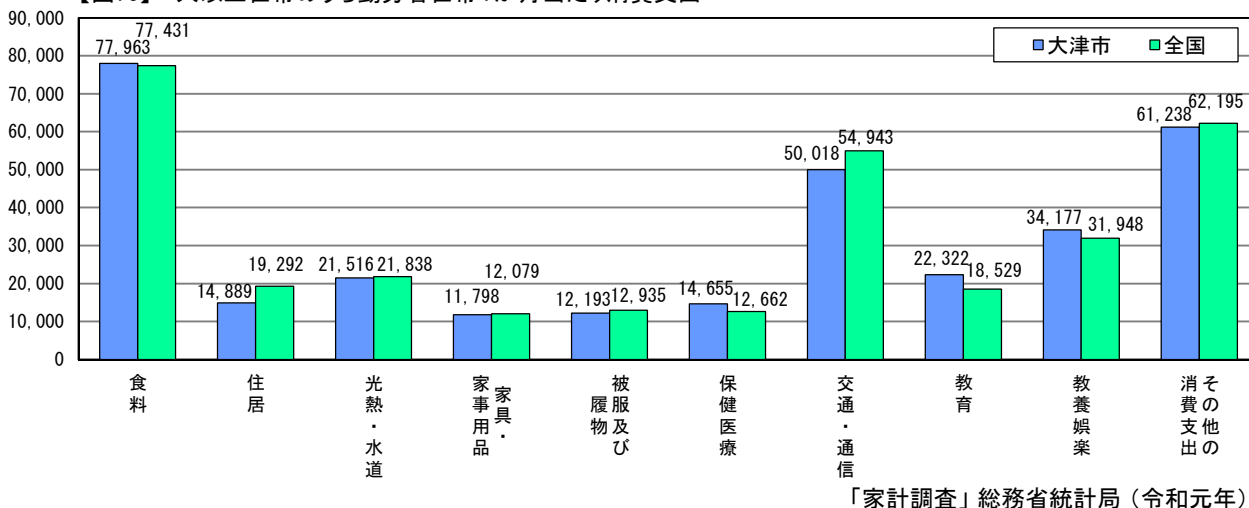


*3 いわゆる税込み収入であり、世帯全員の税込現金収入を合計した額

*4 いわゆる生活費のことであり、日常の生活を営むに当たり必要な商品やサービスを購入して実際に支払った額
「家計調査」総務省統計局

■1世帯当たりの消費支出

(円) 【図76】二人以上世帯のうち勤労者世帯1か月当たり消費支出



「家計調査」総務省統計局(令和元年)

くらしの数字

1世帯当たりの年間消費支出金額が全国1位から3位の品目<平成27~29年平均>(大津市)

●全国1位

- ・キャンデー 2,642円
- ・コーヒー 8,101円
- ・他の穀類のその他 3,671円
(例:パン粉、そば粉、ホットケーキの素)

○全国3位

- ・コロッケ 2,806円
- ・うなぎのかば焼き 4,182円
- ・他の調味料 13,491円
(例:こしょう・味りん・ミートソース)

●全国2位

- ・小麦粉 817円
- ・他の大豆製品 1,493円
(例:おから・凍み豆腐・湯葉・きな粉)

「家計調査(二人以上の世帯)都道府県庁所在地及び政令指定都市ランキング」総務省統計局

・令和元年の家計調査によると、大津市の二人以上の世帯のうち勤労者世帯(平均世帯人員3.48人、有業人員1.81人、世帯主の平均年齢49.4歳)の1か月の実収入は608,591円、消費支出は320,770円で、前年と比べ実収入、消費支出ともに増加した。(図75)

・令和元年の大津市の1世帯当たりの消費支出の費用内訳を全国と比べると、食料、保健医療など10品目のうち4品目で上回っている。(図76)